

熊本県感染症情報（第50週）

県内170観測医の報告数 12/10～12/16

	今週	前週
インフルエンザ	310	161
RSウイルス感染症	27	16
咽頭結膜熱	28	35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	132	110
感染性胃腸炎	549	565
水痘	17	27
手足口病	47	33
伝染性紅斑（りんご病）	13	3
突発性発しん	24	32

	今週	前週
ヘルパンギーナ	18	17
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	12	11
急性出血性結膜炎	0	0
流行性角結膜炎（はやり目）	12	20
細菌性髄膜炎	0	0
無菌性髄膜炎	0	1
マイコプラズマ肺炎	0	1
クラミジア肺炎	0	0
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0

※百日咳は、2018年1月1日から全数把握疾患となりました。2018年第1週以降の報告は、裏面の「1類～5類感染症(全数把握)の報告」に記載

【報告数の多い疾患】

- ① 感染性胃腸炎
報告数: 549件（前週: 565件） 地区別: 山鹿、有明、菊池 年齢別: 2歳 63件 (11.5%)
- ② インフルエンザ
報告数: 310件（前週: 161件） 地区別: 有明、人吉、菊池 年齢別: 10-14歳 63件 (20.3%)
- ③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
報告数: 132件（前週: 110件） 地区別: 菊池、八代、宇城 年齢別: 4歳 24件 (18.2%)

【ダニ媒介性感染症に注意しましょう】

今週は、日本紅斑熱の報告が2件あり、今年は合計で7件となりました（昨年同期14件）。日本紅斑熱は、春季～秋季にかけて患者報告数が多くなるのが特徴的ですが、寒くなったこの時期にも患者報告がありましたので注意が必要です。なお、ダニ媒介性感染症には、つつが虫病や重症熱性血小板減少症候群（SFTS）などがあります。

ダニ媒介性感染症を予防するためには、マダニ等からの感染を防ぐ対策が必要となります。山や森林などマダニ等が多く生息する場所に出かける際、屋外で作業される際は、以下の対策を行きましょう。

なお、SFTSについては、動物から感染する可能性もありますので、動物と接触する際は、以下の点に注意しましょう。

<ダニ媒介性疾患の予防対策>

- ① 山や森林などマダニが多く生息する場所に入る場合には、肌の露出を少なくする。
 - ・長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴などを着用することがポイントです。
 - ・DEETやイカリジン（虫よけ剤の成分）を含む虫よけスプレーも有効です。
- ② 屋外活動後は、マダニに咬まれていないか確認する。
 - ・特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、頭部（髪の毛の中）がポイントです。
 - ・マダニは、人に取り付くと、吸着する場所を探して体表を動きまわります。マダニが吸着する前に、活動後すぐにシャワーを浴びることも有効です。
- ③ 吸血中のマダニに気がついた場合、マダニに咬まれた後に発熱等の症状があった場合は、医療機関を受診する。
 - ・自分で無理に引き抜くとマダニの一部が皮膚に残って化膿したり、マダニの体液が逆流することがあります。
 - ・医療機関にマダニに咬まれた可能性があることを伝えてください。
- ④ 野生動物や飼育している動物に注意する。
 - ・野生動物は、どのような病原体を保有しているかわかりませんので、野生動物との接触は避けてください。
 - ・飼育している動物との過剰な触れ合い（口移しでエサを与えたり、動物を布団に入れて寝ること等）は控えましょう。
 - ・動物のマダニは適切に駆除しましょう。飼育している動物が体調不良の際には、動物病院を受診することも必要です。

県のホームページ：http://www.pref.kumamoto.jp/kiji_2617.html

※厚生労働省のホームページでも、ダニ媒介性感染症を含めた動物由来感染症に関する注意喚起が行われています。

【SFTS】

発熱、消化器症状（嘔吐、下痢等）の症状が見られ、時に頭痛、神経症状（意識障害、けいれん等）、呼吸器症状、出血症状が見られます。治療法は対症療法となります。

【日本紅斑熱、つつが虫病】

主な症状は、発熱、発疹で、刺し口が見られます。治療法は、抗菌薬の投与になります。

熊本県感染症情報（第50週）

報告期間	第43週	第44週	第45週	第46週	第47週	第48週	第49週	第50週	第47週	第48週	第49週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	10/22～ 10/28	10/29～ 11/4	11/5～ 11/11	11/12～ 11/18	11/19～ 11/25	11/26～ 12/2	12/3～ 12/9	12/10～ 12/16	11/19～ 11/25	11/26～ 12/2	12/3～ 12/9
インフルエンザ	36 0.45	35 0.44	36 0.45	38 0.48	37 0.46	69 0.86	161 2.01	310 3.88	2,572 0.52	4,599 0.93	8,438 1.7
RSウイルス感染症	53 1.06	41 0.82	34 0.68	15 0.30	23 0.46	28 0.56	16 0.32	27 0.54	1,595 0.50	1,578 0.50	1,609 0.51
咽頭結膜熱	12 0.24	17 0.34	21 0.42	21 0.42	31 0.62	32 0.64	35 0.70	28 0.56	1,640 0.52	2,068 0.66	2,085 0.66
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	84 1.68	78 1.56	133 2.66	127 2.54	95 1.90	114 2.28	110 2.20	132 2.64	7,581 2.40	8,738 2.77	9,682 3.07
感染性胃腸炎	327 6.54	308 6.16	544 10.88	491 9.82	437 8.74	525 10.50	565 11.30	549 10.98	18,951 6	24,907 7.89	27,974 8.86
水痘	4 0.08	8 0.16	6 0.12	16 0.32	10 0.20	19 0.38	27 0.54	17 0.34	1,348 0.43	1,922 0.61	1,905 0.6
手足口病	34 0.68	43 0.86	31 0.62	39 0.78	30 0.60	32 0.64	33 0.66	47 0.94	2,059 0.65	1,987 0.63	1,943 0.62
伝染性紅斑	0 0.00	0 0.00	3 0.06	2 0.04	1 0.02	5 0.10	3 0.06	13 0.26	2,070 0.65	2,747 0.87	3,026 0.96
突発性発しん	32 0.64	30 0.60	33 0.66	33 0.66	36 0.72	30 0.60	32 0.64	24 0.48	1,245 0.39	1,388 0.44	1,317 0.42
ヘルパンギーナ	23 0.46	21 0.42	22 0.44	18 0.36	18 0.36	11 0.22	17 0.34	18 0.36	460 0.15	357 0.11	335 0.11
流行性耳下腺炎	6 0.12	6 0.12	16 0.32	2 0.04	8 0.16	6 0.12	11 0.22	12 0.24	349 0.11	423 0.13	398 0.13
急性出血性結膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	3 0.01	9 0.02
流行性角結膜炎	14 1.56	15 1.67	16 1.78	15 1.67	24 2.67	23 2.56	20 2.22	12 1.33	569 0.82	645 0.93	655 0.94
細菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	8 0.02	15 0.03	11 0.02
無菌性髄膜炎	0 0.00	1 0.07	3 0.20	0 0.00	0 0.00	1 0.07	1 0.07	0 0.00	8 0.02	16 0.03	15 0.03
マイコプラズマ肺炎	0 0.00	0 0.00	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.07	0 0.00	157 0.33	209 0.44	178 0.37
クラミジア肺炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.00	3 0.01	3 0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	16 0.03	20 0.04	19 0.04

※ 上段：患者数、下段：定点一医療機関当たりの患者報告数

【1類～5類感染症(全数把握)の報告】

- 3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症：1件
(菊池：O146)
- 4類感染症 日本紅斑熱：2件
- 5類感染症 アメーバ赤痢：1件
- カルバペネム耐性腸内細菌感染症：1件
- 侵襲性肺炎球菌感染症：1件
- 梅毒：3件

参考

県内における腸管出血性大腸菌による感染者累計(平成30年12月20日現在)
平成30年 28人(患者：16人 無症状病原体保有者：12人)
去年同期 33人(患者：22人 無症状病原体保有者：11人)

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】

(※全国の流行状況の情報還元には時間差があるため、全国の情報は1週間までの内容になります。)

- ヘルパンギーナ
- 流行性角結膜炎

【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

- 感染性胃腸炎： 山鹿、菊池、有明
- 水痘： 山鹿
- 咽頭結膜熱： 菊池

【病原体検査情報】

※県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。
季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

○インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) ※2018/19シーズン(H30.9/3～)の累計

	A型			B型
	季節性 H1pdm(AH1pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	
(今シーズン累計)	0件	0件	10件	0件
(昨シーズン累計)	12件	0件	15件	17件

○呼吸器疾患病原体検出状況 ※第1週(H30.1/1～)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
15件 (11件)	8件 (25件)	4件 (11件)	0件 (0件)	4件 (7件)	4件 (30件)
アデノウイルス	その他				
0件 (4件)	0件 (3件)				

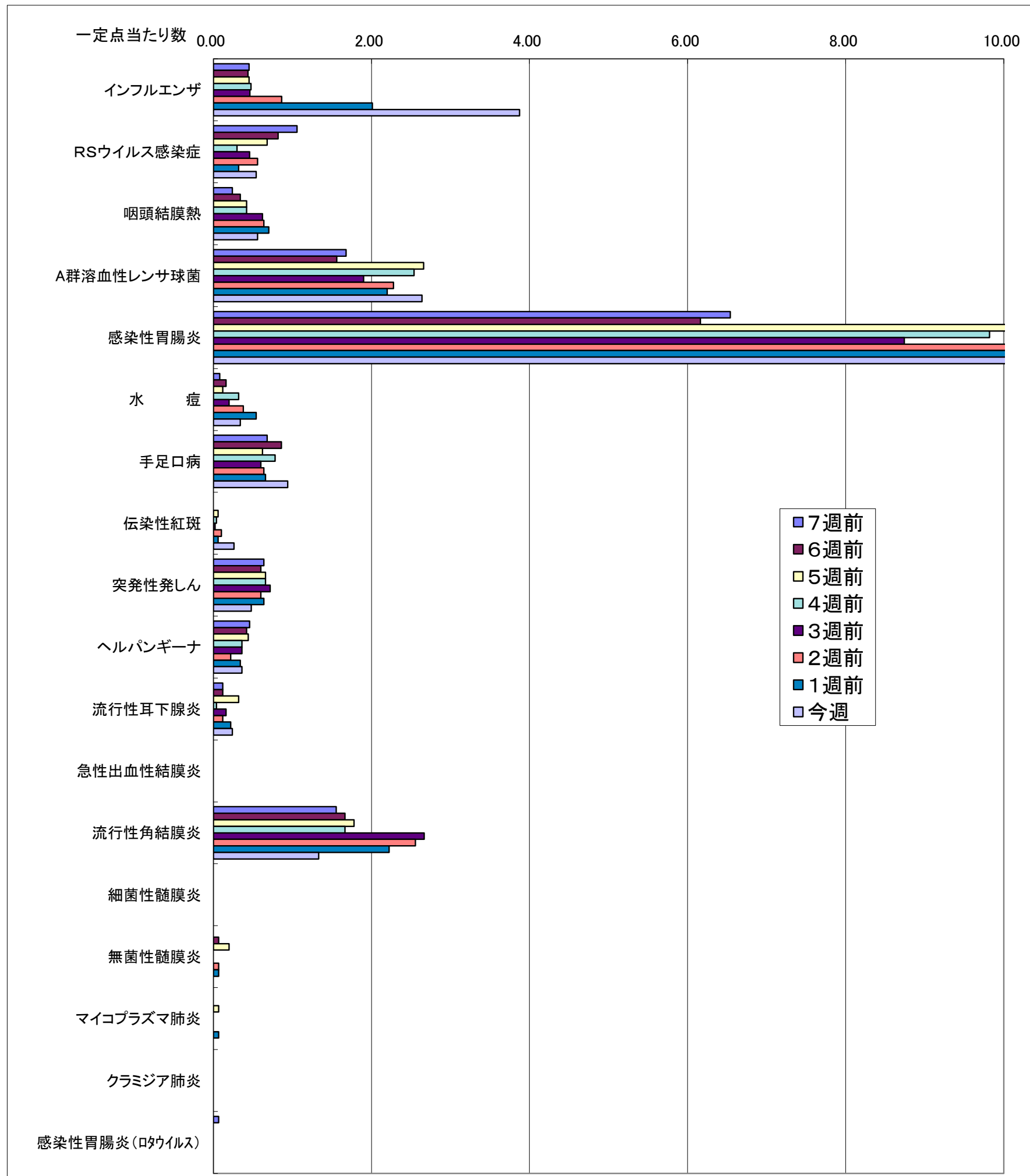
(※カッコ内は昨シーズン累計)

○感染性胃腸炎病原体検出状況 ※第1週(H30.1/1～)からの累計

ノロウイルス	サポウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
9件 (18件)	12件 (2件)	1件 (1件)	4件 (0件)	6件 (2件)	8件 (1件)

(※カッコ内は昨シーズン累計)

一定点当たり週別発生状況の推移



※一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

保健所別発生状況（インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点）

第50週

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽 頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺 炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズ マ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	51	2	5	44	126	7	14	5	5	1	0	0	11	0	0	0	0	0
2	山鹿保健所	14	1	0	0	49	2	3	1	1	0	9	0	0	0	0	0	0	0
3	菊池保健所	56	12	12	32	77	3	7	0	9	2	0	0	1	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	2	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	1	1	0	8	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	48	0	2	21	55	1	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	12	2	0	0	11	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
8	人吉保健所	37	2	0	0	33	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	有明保健所	83	1	8	8	121	3	8	0	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0
10	宇城保健所	4	6	0	16	31	1	0	2	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	2	0	1	3	13	0	13	5	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	310	27	28	132	549	17	47	13	24	18	12	0	12	0	0	0	0	0

保健所別一定点当り患者報告数

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶連菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺 炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズ マ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	2.04	0.13	0.31	2.75	7.88	0.44	0.88	0.31	0.31	0.06	0.00	0.00	2.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2	山鹿保健所	4.67	0.50	0.00	0.00	24.50	1.00	1.50	0.50	0.50	0.00	4.50	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	7.00	2.40	2.40	6.40	15.40	0.60	1.40	0.00	1.80	0.40	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	0.67	0.00	0.00	0.00	4.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	0.20	0.33	0.00	2.67	8.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	6.86	0.00	0.50	5.25	13.75	0.25	0.25	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	4.00	1.00	0.00	0.00	5.50	0.00	0.50	0.00	0.00	0.50	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	7.40	0.67	0.00	0.00	11.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9	有明保健所	10.38	0.20	1.60	1.60	24.20	0.60	1.60	0.00	0.60	0.20	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	0.67	1.50	0.00	4.00	7.75	0.25	0.00	0.50	0.25	0.75	0.25	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	0.29	0.00	0.25	0.75	3.25	0.00	3.25	1.25	0.75	1.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	3.88	0.54	0.56	2.64	10.98	0.34	0.94	0.26	0.48	0.36	0.24	0.00	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

